

令和3年度事業報告

I 概況

令和3年度の瀬戸大橋記念公園の入園者数は、約322,800人と、前年度の約313,800人を2.9%上回ったものの、コロナ禍の前の令和元年度と比較すると27%下回り、2年続きで新型コロナウイルスの影響を大きく受けた。また、瀬戸大橋記念館の入館者数は、63,934人と、前年度の86,975人を26.5%下回り、元年度との比較では62.8%下回ることとなり、5月、8月及び9月の臨時休館の影響が大きかった。

マリンドームの利用日数は21日で、前年度の15日を40%上回っており、元年度と比較すると8.7%下回っているが、屋外施設のため回復傾向が見られる。

球技場の利用者数は、第3及び第4グラウンドの利用可能日数が増加したため10,710人と、前年度の7,010人を52.8%上回った。

ターゲット・バードゴルフ場については、利用者数は1,763人と、前年度の2,537人を30.5%下回り、元年度との比較では38.4%下回り、記念館同様5月、8月及び9月の臨時休場が影響した。

また、売店での売上額は2,114千円で、前年度の2,163千円を2.3%下回り、元年度との比較では72.6%下回る結果となった。

施設の管理については、施設の老朽化に伴う高圧電気機器等の更新や、照明器具のLED化による省エネへの取組み、屋上展望台や屋外展示施設の説明板の修繕など利用者の利便性に配慮した修繕などを行い、適正な維持管理に努めた。

また、令和3年度も引き続き、記念館等の中核的な建物を除く北側公園と南側公園の施設全般の維持管理は総括管理委託者に委託して実施した。

II 瀬戸大橋記念公園の管理運営について

1 にぎわいづくり

(1) イベントの開催

コロナ禍によりイベントの開催は大きな制約を余儀なくされたが、公園では謎解きウォーキング「アルクエスト」や「はだしフェスタ in 坂出」が行われ、マリンドームでは参加人数の制限などの感染対策の下、音楽イベントやダンスイベントなどが行われた。正月には恒例のお楽しみ抽選会を実施し、橋カフェによるあん餅雑煮の提供も2年ぶりに行われた。

(2) ブリッジシアター及び館内展示

ブリッジシアターでは、上映番組1本の入替えを実施し、7月から「ポラリス2」の上映を開始した。展望談話室では、公園絵画のコンクール作品や公園インスタグラムフォトコンテスト作品の展示を行った。香川大学生による土日祝日のHashi cafeの運営は、コロナ禍により年間約5カ月の活動にとどまった。

(3) 広報活動

年間を通じて旅行雑誌やタウン誌、ウェブサイトなどから施設の紹介記事の掲載依頼があり、すべてに対応してPRに努めた。

シアター上映番組の更新に合わせ、県内の幼稚園や保育所をはじめ小学校・中学校・高校等に記念館・公園のリーフレットを送付した。特に小・中学校は学年単位に送付するこ

とにより、公園が遠足や校外学習には良好な場であることを積極的にPRした。

(4) ホームページ

新着情報を小まめに掲載するなど情報提供の充実を図るとともに、球技場などの予約状況を随時更新するなど、利用者の利便を図った。

(5) 共同企画への参加

引き続きアートポート3施設（瀬戸大橋記念館、東山魁夷せとうち美術館、瀬戸大橋タワー）の共通リーフレットを配布するとともに、スタンプラリーなど道の駅の各種事業や各種団体等との協力体制の強化に努めた。

(6) 取材等への協力

テレビ、ラジオ、地元ケーブルテレビでの放送、コマーシャル撮影への場所の提供、旅行専門誌・その他の情報誌等への掲載を通じて、知名度のアップに努めた。

2 瀬戸大橋記念館の管理運営

(1) 保守点検等

次のとおり、ブリッジシアター、展示物等の保守点検等を実施した。

また、施設の老朽化への対応が増大しており、高圧電気機器や放送設備を更新したほか、屋上展望台の説明板の修繕や、館内照明器具のLED化により省エネに努めた。

- ・館内の管理 毎日、職員による巡回点検
- ・清掃 毎日
- ・空調設備の保守点検 年2回及び24時間遠隔監視
- ・エレベーターの保守点検 年4回及び24時間遠隔監視
- ・展示物保守点検 年1回

(2) ブリッジシアターの運用

1日8回の定時上映のほか、定時上映以外でもできる限り観覧者の希望に沿って上映するとともに、遠足などの団体利用客へ積極的に鑑賞を働きかけるなど、利用客増のための取組みを行った。

(3) 館内説明

団体客への説明のほか、個人客へも臨機応変に説明を行い、瀬戸大橋に関する知識や興味の醸成に努めた。

(4) 接遇の向上

全職員が「いらっしやませ」などの挨拶を励行するとともに、県観光協会等が実施する「おもてなし研修」を受付職員が受講するなど、接遇の向上を図った。

3 記念公園（北側公園）の管理運営

(1) 施設の管理・運営

滝や噴水の高圧電気機器の更新、屋外展示施設とその説明板の修繕、マリンドームの椅子の修繕、刻月亭の床几の毛氈の張替えのほか、子供広場にガーデンミストクーラーを設置し、家族連れや保育所、幼稚園、小学校の校外活動などが楽しく行えるよう快適で安全な公園の維持管理に努めた。また、総括管理委託者の自主事業としてヨガ教室や剪定教室を開催した。

(2) 緑地の管理

剪定・施肥・病虫害防除・灌水・芝生管理・除草・花壇管理・ゴミの収集・施設清掃・植樹及び枯損木の補植等について、指定管理者協定書に基づいて行うとともに、良好な維持管理水準を保つために天候等に応じ作業方法や内容を変更するなど、適切な管理に努めた。

(3) 水景施設（滝・噴水・天の泉）の管理

甲之池や噴水、天の泉の点検、清掃など、安全・安心で、美しく清潔な公園として適切な維持管理に努めた。特に噴水については、水遊びに利用されることが多いため、細やかな管理を心がけた。なお、作業及び回数については、良好な維持管理水準を保つために、天候等に応じ適切な作業方法や内容に変更した。

(a) 管理

- ・機器設備の定期点検 月1回
- ・薬品補給（滅菌剤のタンクへの注入） 随時
- ・滝・池・噴水水路・天の泉の水抜き及び高圧洗浄 年1回
- ・天の泉清掃 年3回
- ・必要に応じて、循環ポンプやろ過機等の修繕を実施

(b) 運転時間の弾力的運用

- ・4月～6月 11:00～15:00
- ・GW、7月～8月 10:00～16:00
- ・9月 10:00～15:00
- ・10月～11月 11:00～15:00
- ・12月～3月 12:00～14:00

(4) 大型遊具等の管理

国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」等に基づいて、年1回専門技術者による定期点検を実施するとともに、目視・触診等の方法による安全確認を行った。併せて適正に利用するよう利用者へ注意喚起を行った。

(5) 喫煙場所の再編

受動喫煙防止のため、園内の吸い殻入れを整理し、新たに園内7カ所を喫煙場所として整備した。

(6) 記念公園、記念館、マリンドーム及び刻月亭等を使用した主なイベント

記念公園等でのイベント開催に当たっては、設営等に協力し、安全管理を主催者側に促すとともに、支障等が起きないように巡回に努めた。

- 令和3年 4月3・4・10・11日 謎解きウォーキング「アルクエスト」
- 令和3年 4月18日 音楽イベント
- 令和3年 7月17・18日 音楽イベント
- 令和3年 7月25日 ダンスイベント
- 令和3年 8月12日 パラリンピック採火式
- 令和3年 8月29日 フラフェスタ in 坂出2021
- 令和3年 9月11・12日 ダンス発表会
- 令和3年 9月18日 sima fes SETOUCHI 2021
- 令和3年10月31日 ダンススクール
- 令和3年11月 3日 音楽イベント農藝祭
- 令和3年11月 3日 ヨガ教室

令和3年11月 7日 匠プロジェクト
令和3年11月21日 さかいでセンゴク歴史絵巻
令和4年 1月2・3日 お正月お楽しみ抽選会
令和4年 1月3・5日 あん餅雑煮提供
令和4年 2月 3日 剪定教室
令和4年 3月24日 はだしフェスタ in 坂出

(7) その他

駐車場については、周辺住民の安全と良好な住環境の確保を図るため、暴走行為の縮減を目指して、前年に引き続き、次のとおり閉場した。また、開場については、坂出市道の封鎖解除時刻に合わせて、午前5時とした。

引き続き、坂出市、坂出警察署と連携し、暴走族などの対応に当たった。

(a) 閉場する日

- ・西駐車場 毎日
- ・北・東駐車場 金、土曜日、休日の前日、12月28日～1月2日

(b) 閉場時刻

- ・5月～8月 19:30
- ・9月～4月 17:30

(c) 閉場した翌日の開場時刻 5:00

4 記念公園（南側公園）の管理運営

(1) 球技場等の利用促進

球技場は、第4グラウンドが10月から使用可能となり、年間の利用可能回数を134回とし、そのうち97回の利用となった。一部の利用者に偏らない公正・公平な管理運営に努めるとともに、ホームページで球技場の予約状況が一目で分かるよう最新情報の提供を行うなど、利用者の利便性の向上に努めた。また、毎年2月初めに、県内の優先団体等に照会して日程調整し、年間のスケジュールをほぼ決定しているところである。

7月には、一般社団法人香川県サッカー協会の協力を得て、第13回瀬戸大橋記念公園カップサッカー大会を開催した。

また、ターゲット・バードゴルフ場については、隣接して昨年度に引き続き藤棚が設置され、県・坂出市のターゲット・バードゴルフ協会が各種大会を開催するほか、総括管理委託者によるターゲット・バードゴルフ教室の開催など様々な機会を設けて競技人口の拡大に取り組んでいるところであり、これらが円滑に運営できるよう芝生及び施設の適切な維持管理に努めた。

(2) 球技場等の管理

球技場は、施設の不具合が原因で利用に支障が出ることはないよう、ワイヤレス放送設備を修繕したほか、刈込、施肥、殺菌・殺虫・除草剤散布、灌水、ライン引き等、施設全般を常に良好で安全な状態の維持に努めた。また、芝生の育成期である6月には、コアリング、目土散布等の更新作業を実施するとともに、利用に当たっては、芝生の保全・育成上必要な利用制限措置を講じた。

ターゲット・バードゴルフ場は、施設全般を常に良好で安全な状態に保つため、刈込、除草、病虫害防除のほか、水景施設の清掃、定期点検を行うなど、適切な維持管理を実施した。作業の実施においては、ターゲット・バードゴルフの大会や美術館の特別行事等の日程に最大限配慮した。

(3) 緑地等の管理

樹木の刈込、施肥、病虫害防除、除草、灌水を計画的に行うなど、施設の適切な維持管

理に努めた。

5 新型コロナウイルス感染症による影響等

(1) 公園内の感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として、記念館の利用者へのマスクの着用・手洗・手指消毒・3密の回避及び来館者カード記入の依頼、記念館出入口のアルコール消毒液の設置、定期的な換気、ブリッジシアターの入場者数の制限・座席の消毒、公園内には「新しい生活様式」などの感染防止対策の掲示のほか、職員の体調管理を実施した。

(2) 公園施設・事業の休止状況

施設	時期
公園 (自粛要請)	5/15～5/31、6/1～6/20の土日、8/14～9/30
記念館	5/3～5/31、6/1～6/20の土日、8/3～8/8の土日、8/9～9/30
刻月亭	10/2～10/3、3/12～3/21の土日祝日
ダンボール遊具	年間を通じて利用中止
マインドーム	5/13～5/31、6/1～6/20の土日、8/12～9/30 新規専用予約の受付中止
球技場	5/13～5/31、6/1～6/20の土日、8/12～9/30 新規専用予約の受付中止
TBG場	5/13～5/31、6/1～6/20の土日、8/12～9/30 新規専用予約の受付中止及び個人利用の中止

新型コロナウイルス感染症防止のため、次の事業をやむを得ず中止した。

- ・サッカー教室
- ・夏休み子供プレゼント

(3) 公園利用者数

(単位：利用者数：人、増減率：%)

月	公園		記念館		球技場		ターゲット・ハードゴルフ場	
	利用者数	増減率	利用者数	増減率	利用者数	増減率	利用者数	増減率
4	30,400	86.5	7,729	173.0	1,040	皆増	287	108.0
5	29,300	51.8	1,156	△72.4	1,690	皆増	80	△63.1
6	18,400	△8.0	2,178	△58.4	200	皆増	149	△25.1
7	34,200	43.7	8,920	46.7	1,900	251.9	146	△36.2
8	17,400	△41.6	1,524	△83.1	365	△80.3	77	△66.4
9	21,000	△32.9	83	△99.2	450	△62.5	0	皆減
10	42,300	1.2	10,170	△17.8	3,460	54.5	186	△5.6
11	37,200	1.9	12,430	6.3	1,605	36.0	223	△18.0
12	18,700	2.7	4,895	6.2	—	—	150	△17.1
1	20,900	15.5	5,779	41.6	—	—	139	△10.3
2	19,400	△32.6	4,090	△55.4	—	—	128	△44.8
3	33,600	12.4	4,980	△31.3	—	—	198	△29.3
計	322,800	2.9	63,934	△26.5	10,710	52.8	1,763	△30.5

※増減率は、対前年同月比